



414  
A 263  
152



卯の來報者ナキ故南ノ関石井ノ河  
今セシヤ危ノ報者アリ  
去ル所の年好ハ時と田原坂濬我城ノ  
基場或ケテ所ヲ為シタルモ跡リ一ヶ所ノ  
台場殊ニ要害ノ地ニシテ城壁ヲ守リセ  
日以來吾軍三方ヨリ日々濬我スレトモ  
未タ復メ為シタル報者ナシ也今ヨリ

三浦のり多喜の五十名  
岩倉右大臣殿 三保右大臣



ノ内ニハ多分棄リ取リ枳木へ運送ル  
ナルヘシ果シテ枳木ヲ棄リ取ルニ至レハ  
山麓ノ城ハ自ラ潰潰キスヘシ故ニ山麓口  
ノ守軍ハ自ラ棄レテ其場ヲ築キ六〇  
以本城ニナレ然本城ハ堅固ナリ